

【目標 4】地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱 1	大地の恵み豊かなまちづくり	56
1.	農業の振興.....	56
2.	林業の振興.....	57
3.	畜産業の振興.....	58
4.	水産業の振興.....	59
5.	鳥獣害対策の推進.....	60
施策の柱 2	人行き交い心はずむまちづくり	61
1.	観光資源の活用.....	61
2.	受け入れ体制の充実.....	62
3.	情報発信システムの拡充.....	63
施策の柱 3	元気な産業を育むまちづくり	64
1.	地場産業・工業の振興.....	64
2.	企業立地の促進.....	65
3.	商業の振興.....	66
4.	就労支援と労働環境の向上.....	67

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱1 大地の恵み豊かなまちづくり

1. 農業の振興

(1) 施策の目的

【対象】 ・生産者(農業者)・消費者 ・農地等の所有者 ・農業関連業者(JA等流通、旅行業者、販売、加工)	【意図】 ・関係機関との連携を進め、地域性を活かした農業振興を図っていくことにより、活力ある農村となっている。
---	---

(2) 取り組みの方向

<p>①農業生産の基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の詳細な実態や要望調査を行うとともに、農村振興基本計画の策定により、農業生産の基盤づくりを進めます。 ・中山間地域の山村振興計画を策定し、施設整備を推進します。 <p>②生産体制を支える仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的で安定的な農業経営の実現を図るため、特定農業団体や認定農業者を育成します。 ・農業後継者の育成と支援のため、就農支援事業の取り組みを推進します。 ・担い手育成には、農地の流動化と集積が経営基盤となることから、耕作放棄地の再生利用対策と整合を図りながら、積極的な取り組みを推進します。 ・農業者・農業者団体の計画的な生産調整の実施や大型機械の導入、農業用施設整備に対して支援します。 ・中山間地域等直接支払制度の拡充を図り、耕作放棄地の拡大防止に努めます。 ・グリーンツーリズムなど都市と農村の交流活動の促進により、地域資源の有効活用を図ります。 ・学校教育や生涯学習活動等と連動した農業交流体験、環境保全活動、地産地消を含めた食育の推進など、市民が主体となり農業にふれあい親しむ環境づくりを推進します。 <p>③住みよい農村集落環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村集落における定住を図るため、コミュニティ活動の支援、道路等の整備や緑化、水辺環境の整備等を進め、住みよい農村集落環境づくりを図ります。 ・快適な生活環境の実現に向け、農業集落排水施設の整備と適正な維持管理に努めます。 <p>④地域ブランドづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六次産業化の推進により、生産だけでなく食品加工、流通や販売にかかわり、地域の特性を活かした取り組みを実施し、農業経営の安定に努めます。 ・消費者の求める安全・安心な農産物を提供するため、環境こだわり農業を推進します。 ・米、茶、野菜、果樹など、特産物の安定的な生産体制の確立を促進します。 ・「香気」と「滋味」に特色のある甲賀市の茶のブランド化を図ります。 ・栽培技術研修会の開催や農産加工グループ等を育成・支援します。 ・新名神高速道路等の広域交通条件を活かした特産品販売拠点や、加工施設の整備に努めます。 ・市民のニーズやアイデア等を活かした農作物や農産加工品の開発により、地産地消の取り組みを促進します。
--

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・地域農産物を積極的に消費する。
【事業者等の役割】 ・安全・安心の農作物生産のため、品質の向上と環境に配慮した環境こだわり農業を推進する。
【行政の役割】 ・生産体制を支える仕組みづくりを支援する。

○関連する分野別計画

農業振興計画	しがの農業・水産業新戦略プラン
--------	-----------------

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱1 大地の恵み豊かなまちづくり

2. 林業の振興

(1) 施策の目的

【対象】 ・森林所有者、林業施業者 ・消費者	【意図】 ・林業の振興により、森林の適正な管理を行い、森林が持つ多面的機能が十分に発揮され、豊かな森林資源が保全されている。
-------------------------------------	--

(2) 取り組みの方向

①林業生産の基盤づくり ・生活、防災、環境等の公益的機能の発揮に留意しつつ、治山事業や既設林道の補修や改修を行い、林業生産基盤の整備を図ります。
②生産体制の支援と整備 ・造林、間伐、枝打ち等の推進により、森林の適正な管理に努めます。 ・より効率的な森林経営をめざし、林業経営の集約化を進めます。 ・林業関係団体の活動を支援するとともに、担い手の育成に努めます。 ・次世代の担い手育成に向け、既存の林業施設を活用し、市内小学生を対象とした木工教室を実施するなど、環境や林業に対する理解の浸透を図ります。
③地域材の利用促進 ・公共施設や住宅等への地元産材の利用を促進します。
④森林資源の保全 ・緑化事業や里山整備等を推進し、健全な森林への誘導を図るとともに、豊かな森林資源の保全を図ります。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・森林保全に対する関心を高め、地域材に対する理解と利用促進に努める。 ・身近な存在である里山や森林風景を後世に残すため、事業へ活発に参加する。
【事業者等の役割】 ・各施設において積極的に木材（地元産材）を利用する。
【行政の役割】 ・森林所有者や施業者の意見を反映し、道路網の整備や間伐等を促進することで、森林の適正な管理を行い木材利用にもつなげる施策を進める。 ・「やまのこ」事業への展開による環境学習の機会を提供する。

○関連する分野別計画

甲賀市森林整備計画	
-----------	--

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱1 大地の恵み豊かなまちづくり

3. 畜産業の振興

(1) 施策の目的

【対象】 ・ 農業者（畜産農家） ・ 近隣住民 ・ 消費者	【意図】 ・ 生産基盤や品質向上に努め、環境に配慮した畜産物の供給体制が確立されているとともに、ブランド化が進み、競争力が向上している。
---	--

(2) 取り組みの方向

①生産基盤・体制の整備 ・ 畜産経営の安定と合理化を図るため、経営相談や飼料給餌、疾病予防対策等について支援します。 ・ 畜産物（生乳、鶏卵等）の計画的な生産による需給の安定化を確保しつつ、家畜能力の改良や飼養管理技術の改善を支援します。 ・ 消費者ニーズに応える高品質な牛肉を供給するため、「近江牛」をはじめとした肉用牛の生産拡大を図るとともに、優良素牛の確保や繁殖肥育一貫経営の推進を支援します。 ・ 飼料用稲などの飼料用作物の生産と家畜ふん堆肥を利用するなど、畜産農家と耕種農家の連携により地域農業を推進します。 ・ 周囲への影響を勘案し、家畜排泄物の管理の適正化を指導します。
②ブランド化の推進 ・ 産地競争力の強い生産基盤を確立するため、畜産物の高付加価値化を図る加工、流通および販売等にかかわる六次産業化により、特産品をブランド化していくための取り組みを支援します。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・ 地元生産物を積極的に消費する。 ・ 伝染病等の情報収集と地域内の感染防止対策を行う。
【事業者等の役割】 ・ 消費者ニーズに応える高品質な製品を製造する。
【行政の役割】 ・ 情報提供や経営相談を進める。

○関連する分野別計画

--	--

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱1 大地の恵み豊かなまちづくり

4. 水産業の振興

(1) 施策の目的

<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁業者 ・ 消費者 ・ 観光客 	<p>【意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川等を活かした水産業の振興により、生産基盤や漁業関係団体の経営基盤の強化、水産加工品のブランド化が進んでいる。
--	---

(2) 取り組みの方向

<p>①生産基盤・体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁業関係団体の育成や必要な施設等の整備、鮎苗放流等を支援します。 <p>②ブランド化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アユやイワナ等の加工品の開発、製造、販売およびPR等を行い、ブランド化の取り組みを支援します。 <p>③水産資源の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カワウや外来生物等による漁業被害防止のため、営巣地を重点とした駆除や追い払い等に関係団体と協力し実施します。
--

(3) 協働の取り組み

<p>【市民・地域の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元施設を利用する。 ・ 濁水防止に努める。 ・ 釣客としてのルール・マナーを守る。
<p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客ニーズに応える適正な漁場管理を行う。 ・ 良質な稚魚を確保する。 ・ 宣伝広告に積極的に取り組む。
<p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防除活動を支援する。 ・ 製品や遊漁場等の情報を発信する。

○関連する分野別計画

--	--

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱1 大地の恵み豊かなまちづくり

5. 鳥獣害対策の推進

(1) 施策の目的

<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者 ・ 市民 ・ 狩猟者 	<p>【意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係団体の連携により、鳥獣被害が最小限に留められ、農業経営が安定し、生活環境が保たれている。
---	---

(2) 取り組みの方向

<p>①鳥獣害対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣の追い払い機材の提供や、防護柵の設置等への支援を図るとともに、新たな捕獲技術の検証を行い、適切な個体数の管理に努めます。また、広報や出前講座等により獣害情報を集落等に提供します。 ・ 集落による追い払い隊等の組織化や獣害の調査を行い、計画的な有害鳥獣駆除を実施します。 ・ ニホンジカについては、滋賀県特定鳥獣保護管理計画に基づいて個体数の調整を行い、農林業被害の軽減を図ります。 ・ イノシシ、ニホンザル、その他の鳥獣についても計画的な有害鳥獣捕獲を行い、個体数の減少に努めます。
--

(3) 協働の取り組み

<p>【市民・地域の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種学習会や現地研修会に参画し、その学習成果を地域の鳥獣害対策活動に活かす。
<p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集落の実態やニーズに対応した防除対策や支援事業にかかる情報提供を行う。
<p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的な捕獲事業を進めるとともに、集落に対し防除対策に関する学習の機会を提供する。

○関連する分野別計画

甲賀市鳥獣被害防止計画	
-------------	--

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱2 人行き交い心はずむまちづくり

1. 観光資源の活用

(1) 施策の目的

【対象】 ・観光客 ・市民	【意図】 ・特色ある観光資源を積極的に活用し、連携することにより、魅力あふれる歴史と観光のまちとなっている。
----------------------------	--

(2) 取り組みの方向

①ネットワーク化 ・信楽焼、甲賀流忍術、宿場のまちなみ、宮趾、社寺仏閣、美術館、ゴルフ場等、市内各地の観光資源を有効活用し、多様なニーズに応じた観光ルートの構築を図ります。
②広域連携の推進 ・観光ルートづくりや観光イベントの充実など、隣接するまちとの連携を推進し、特色ある広域的な滞在型観光地の形成を図ります。
③観光資源の発掘・強化 ・外国人をターゲットとした忍者の売り込みや、生活風景の中にある観光資源を見出し、その魅力を高め地域活性化につなげるなど、特色ある観光資源を活かした集客を図ります。 ・地域観光資源の実態を把握することで、資源相互の連携や結びつきを構築します。 ・観光協会をはじめとした関係団体との連携により観光資源の掘り起こし調査を行い、必要な情報を把握します。 ・農業体験や田舎体験など、甲賀市の地域資源・特性を活かした体験型観光により、新たな観光誘客を進めます。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・普段見過ごしている観光資源を再認識するための地域資源の見直しを図る。
【事業者等の役割】 ・観光資源の調査にかかわりをもつ。
【行政の役割】 ・既存資源を把握する。 ・市民からの情報提供を積極的に受け入れるなど、市民が観光にかかわる仕組みをつくる。

○関連する分野別計画

甲賀市観光振興計画	甲賀市新名神高速道路活用戦略
-----------	----------------

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱2 人行き交い心はずむまちづくり

2. 受け入れ体制の充実

(1) 施策の目的

【対象】 ・観光客 ・観光客を受け入れる市民	【意図】 ・付加価値をつけた観光資源の提供や宿泊施設の拡充、来訪者に対するもてなしのこころの醸成により、再訪者が増えている。
-------------------------------------	--

(2) 取り組みの方向

<p>①施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信楽焼、甲賀流忍術、宿場のまちなみ等を拠点とした集客向上を図るため、各地区を一層楽しめるような観光情報の案内・発信基地の整備充実や、休憩施設・トイレ等の利便施設の整備を図ります。 ・キャンプ場、登山道等の整備拡充や適正な管理により、来訪者の利用促進を図ります。 <p>②宿泊施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞在型の観光地をめざし、市内宿泊施設の利活用を促進します。 ・来訪者の受け入れの充実を図るため、宿泊・交流・研修施設等の誘致を促進します。 <p>③人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動と連携しながら、観光ガイド等の充実を図るとともに、観光ボランティア等の育成を進めます。また外国人の観光客を受け入れる体制の整備を図ります。 ・観光関係者はもとより、市民誰もがもてなしの心を持ち、観光客を受け入れられるよう、人材を育成します。
--

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・普段見過ごしている観光資源を再認識し、誇りを持つことで、おもてなし意識を高める。
【事業者等の役割】 ・既存の宿泊施設だけに頼らない民泊受け入れや、工場見学などの体験活動に協力する。
【行政の役割】 ・既存施設の適正な維持管理、整備に努める。 ・市民からの情報提供を積極的に受け入れるなど、市民の観光にかかわる仕組みをつくる。

○関連する分野別計画

甲賀市観光振興計画	甲賀市新名神高速道路活用戦略
-----------	----------------

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱 2 人行き交い心はずむまちづくり

3. 情報発信システムの拡充

(1) 施策の目的

【対象】 ・観光客 ・観光事業者	【意図】 ・魅力ある情報を発信し、観光客の満足度を高めることにより、再訪者が増えている。 ・多様な情報媒体の活用により、海外・全国から観光客が増加している。
-------------------------------	---

(2) 取り組みの方向

①観光案内の充実 ・市内の観光情報を容易に入手できる観光案内所を設置し、情報提供の充実を図ります。 ・主要な駅や新名神高速道路関連施設等の観光拠点施設において、アンテナショップなど新たな観光案内機能の充実を図ります。
②情報媒体の充実 ・関連団体と連携を図りつつ、観光パンフレット、ホームページなど多様な情報媒体を活用しながら、魅力ある観光情報の提供を推進します。 ・甲賀ブランド推進協議会のホームページも活用しながら、多国語の観光ガイドを進めるなどインバウンド誘客に取り組みます。 ・各種メディアを効果的に活用し、甲賀市の魅力を多方面へ発信します。
③キャンペーンの推進 ・観光関連団体および事業者、周辺自治体等と連携しつつ、都市圏の主要駅等でキャンペーンイベントを積極的に展開し、観光誘客を図ります。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・地元の観光資源に磨きをかけ、誇りをもって語れるようにする。
【事業者等の役割】 ・地域活性化を意識して市全体のPRを行うなどセールスにあたる。 ・観光資源の商品価値を高めるよう努める。
【行政の役割】 ・他の自治体や観光関連団体と連携しPRルートを開拓する。 ・外国語通訳など受け入れ体制を整えるとともに、魅力ある観光資源を情報発信する。

○関連する分野別計画

甲賀市観光振興計画	甲賀市新名神高速道路活用戦略
-----------	----------------

目 標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱3 元気な産業を育むまちづくり

1. 地場産業・工業の振興

(1) 施策の目的

【対象】 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業および関連企業の従事者 ・工業の従事者 ・観光客 ・商品を購入する消費者 	【意図】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える既存の地場産業や工業の振興および世界に向けた甲賀ブランドの強化を進めることにより、地域経済が活性化している。
--	---

(2) 取り組みの方向

<p>①陶業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興につながるさまざまな施策の活用を図り、信楽焼ブランドが世界的に認知されるよう取り組みを継続し、国際陶芸産業都市をめざします。 ・特区事業によって培った経験やノウハウを活かし、商品開発やトリエンナーレ事業などについて、地元住民が中心となった実行性のある推進母体を確立します。 ・信楽焼、八田焼の歴史研究、ブランド開発、宣伝等の活動や後継者の修学に対して支援します。 ・信楽焼に関する情報発信、体験・交流等の拠点施設の利活用を図ります。 ・伝統行事の継続的な開催と、陶芸のまちとしての特色ある交流イベントを支援し、情報発信を推進します。 <p>②菓業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菓業を活かしたまちづくりを、くすり学習館を拠点に推進していきます。 ・後継者育成・宣伝など、菓業の振興を図ります。 <p>③工業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小規模事業者の経営の近代化や施設整備、新規事業の拡張等を支援します。 ・ものづくり企業訪問を中心に、市内企業とのコミュニケーションを継続し、企業間の技術交流や産学官連携などを促進します。 ・国際交流を支援し、甲賀ブランドの育成と競争力の強化を図ります。
--

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・市民や地域が協働により、伝統や技術を継承し後世へ存続していくよう努める。
【事業者等の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業、工業を地域の産業として継続していくため、時代に合った商品開発、販路と流通の拡大などに取り組む。
【行政の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業や工業の振興にかかる支援や後継者育成事業などを継続して行う。

○関連する分野別計画

--	--

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱 3 元気な産業を育むまちづくり

2. 企業立地の促進

(1) 施策の目的

【対象】 ・設備投資を考えている企業 ・市内企業 ・事業所	【意図】 ・企業の誘致を図ることにより、安定した雇用が創出され、人口の増加が進んでいる。
---	--

(2) 取り組みの方向

①工業団地への誘致促進 ・県や関係機構等との連携・情報交換を密にし、用地を探している企業への訪問等を行い、残りの用地への誘致を推進します。また、空き工場への誘致も併せて進めます。 ・新名神高速道路や豊かな自然環境を活かし、ものづくり企業を中心に誘致を図ります。
②基盤の整備 ・民間による開発を促すため、条件の整備を進めます。 ・既存工業団地等においては、安定的で働きやすい環境をめざして、企業ニーズに即した有効な整備に努めます。
③企業間連携の促進 ・甲賀市工業会会員の拡大を支援するとともに、各委員会活動についても更なる活性化に向けた育成・支援を進めます。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・企業誘致において、地域住民として理解を深める。 ・立地企業との地元交流を図る。
【事業者等の役割】 ・設備投資による、新たな雇用の創出、安定を図る。 ・地元住民との交流を図る。
【行政の役割】 ・企業と地域の橋渡しを行う。

○関連する分野別計画

甲賀市都市計画マスタープラン	
----------------	--

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱 3 元気な産業を育むまちづくり

3. 商業の振興

(1) 施策の目的

【対象】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業の従事者 ・ 地域特産品開発事業者 ・ 観光客 ・ 商品を購入する消費者 	【意図】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特色を活かした商店街づくりや商業の振興を図ることにより、地域の経済基盤が安定している。
---	--

(2) 取り組みの方向

<p>①商店街の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街や小売店の活性化を図るため、商業関係団体の育成や地域に密着した商店街の取り組み等を支援します。 ・ 地域ならではの商品やサービスなどを育てていくとともに、事業者の意識改革やリーダーの育成を図ります。 <p>②観光との連携による商業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光や農業と連携した商業振興を図るため、地域資源を活かし魅力ある物産・土産等の開発とPRを促進します。 ・ 主要な駅や新名神高速道路関連施設等において、物産品や土産等のPRや販売促進機能を充実し、各地域を訪れていただける仕組みをつくりまします。 <p>③地域ブランドづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を活かし、その付加価値を高めることによる甲賀ブランドづくりを支援します。 ・ 魅力ある地域資源を甲賀ブランドとして選定し、各種メディアを活用した情報発信により、来訪者の獲得や特産品の販売等、地域経済の活性化を図ります。
--

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を掘り起こし、アイデアの抽出を行う。 ・ 積極的に地域の商店街を活用する。
【事業者等の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力ある商品を開発する。 ・ 持続的な事業活動を行う。
【行政の役割】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業を支援する。 ・ 商工会等と連携する。 ・ 商品開発の支援や甲賀ブランドのPR活動を行う。

○関連する分野別計画

--	--

目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす

施策の柱3 元気な産業を育むまちづくり

4. 就労支援と労働環境の向上

(1) 施策の目的

【対象】 ・ 未就労者、企業、勤労者	【意図】 ・ 就労を希望している人が安定的に就労し、充実した勤労生活を送れるようになり、活力ある地域となっている。
------------------------------	---

(2) 取り組みの方向

<p>① 就労の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労困難者を支援するため、庁舎関係機関、就労関係機関の一層の連携強化を図り、就労に結びつく取り組みを推進します。 ・ 就労相談員を配置し、ハローワークなど関係機関との連携による求人情報の提供や相談業務、模擬面接会の開催などの就労支援を図ります。 ・ 就職困難者が安定的に就労できるよう、技能取得講習支援や相談業務を実施し、就労の推進を図ります。 <p>② 働きやすい環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業での人権尊重の職場づくりや、公正な採用システムの確立に向け啓発に努めます。 ・ 企業が労働基準法等を遵守し、安全で働きやすい職場になるよう啓発に努めます。 <p>③ 勤労者福祉対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労者の福利厚生事業を担う団体への支援や、勤労者余暇利用施設でのサークル活動等の支援など福利厚生機能の充実を図ります。

(3) 協働の取り組み

【市民・地域の役割】 ・ 未就労者のエンパワーメントを大切にし、就労に向けて支援する。
【事業者等の役割】 ・ 企業自らが人権啓発に取り組む。 ・ 職場体験、職場見学等の取り組みを検討する。
【行政の役割】 ・ 施策、事業を総合的に活用し、就労につなげる。

○関連する分野別計画

甲賀市就労支援計画	
-----------	--

